



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月7日

上場会社名 日立造船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7004 URL <https://www.hitachizosen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長兼CEO (氏名) 三野 禎男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岩下 哲郎 TEL 06-6569-0022
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	207,234	14.9	148	—	△2,755	—	△3,206	—
2022年3月期第2四半期	180,434	8.1	△1,415	—	△2,802	—	△3,061	—

（注）包括利益 2023年3月期第2四半期 △6,113百万円（-％） 2022年3月期第2四半期 △1,766百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△19.02	—
2022年3月期第2四半期	△18.17	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	445,924	124,932	27.6
2022年3月期	461,161	132,926	28.5

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 123,180百万円 2022年3月期 131,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	480,000	8.6	20,000	28.7	16,000	35.8	10,000	26.6	59.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期2Q	170,214,843株	2022年3月期	170,214,843株
2023年3月期2Q	1,685,274株	2022年3月期	1,683,577株
2023年3月期2Q	168,530,552株	2022年3月期2Q	168,534,791株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、2022年11月8日に報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向けにカンファレンス・コールによる四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	8
(1) 2023年3月期第2四半期 連結業績補足資料	8
(2) 2023年3月期 連結業績見直し補足資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済情勢は、海外・国内ともに緩やかに持ち直しつつあります。先行きについては、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、景気が持ち直していくことが期待される一方、世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れリスク、物価上昇、供給面での制約等の影響に留意する必要があります。

こうした中で、当社グループでは、2020年度からスタートした中期経営計画「Forward 22」のもと、製品・サービスの付加価値向上、事業の選択・集中の推進とリソースの伸長分野へのシフト、業務効率化・生産性向上による働き方改革の実現を基本方針として、各種重点施策を鋭意推進しているところです。

以上のような取組みを進める中で、当期の受注高は、環境部門の減少により、前年同四半期を下回る318,826百万円となりました。また、売上高は、主に環境部門の増加により、前年同四半期を上回る207,234百万円となりました。

損益面では、営業損益は、機械・インフラ部門の黒字化により、前年同四半期から改善し、148百万円の利益計上となりました。一方、経常損失は、為替差損の計上により前年同四半期並みの2,755百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は、法人税等の増加により前年同四半期から若干増加し3,206百万円となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメント区分を変更しております。これに伴い、前年同四半期の数値につきましても、変更後の区分に組み替えて記載しております。

①環境

国内の大口工事の進捗により、売上高は前年同四半期を上回る143,095百万円となりました。また、海外子会社の収益改善等により、営業損失は前年同四半期から改善し、169百万円となりました。

②機械・インフラ

精密機械および自動車業界向けプレス機械の増加等に伴い、売上高は前年同四半期を上回る39,073百万円となり、営業損益も前年同四半期から改善し、362百万円の利益計上となりました。

③脱炭素化

船用原動機の増加等により、売上高は前年同四半期を上回る20,723百万円となりましたが、営業損失は前年同四半期から悪化し、517百万円となりました。

④その他

売上高は前年同四半期を上回る4,343百万円となり、営業利益も前年同四半期を上回る441百万円となりました。

当社グループの事業の性質上、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が連結会計年度末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の回収に伴う受取手形、売掛金及び契約資産の減少等により、前連結会計年度末に比べて15,237百万円減少し、445,924百万円となりました。負債の部は、契約負債が増加する一方、仕入債務の支払に伴う支払手形及び買掛金、電子記録債務および未払費用の減少等により、前連結会計年度末に比べて7,243百万円減少し、320,991百万円となりました。純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べて7,993百万円減少し、124,932百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は概ね計画どおりに推移しております。2023年3月期の業績予想につきましては、売上高は、海外ごみ焼却発電施設の大口工事の進捗等により、前回(2022年8月1日)公表値から増加する見通しです。但し、材料費のコストアップ等により、利益項目は前回公表値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67,200	89,273
受取手形、売掛金及び契約資産	189,775	150,335
商品及び製品	1,119	1,520
仕掛品	6,836	12,387
原材料及び貯蔵品	6,518	7,908
その他	24,045	19,967
貸倒引当金	△3,255	△3,988
流動資産合計	292,241	277,404
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,762	32,278
土地	46,155	46,163
その他(純額)	31,621	29,605
有形固定資産合計	110,539	108,048
無形固定資産		
のれん	1,486	1,325
その他	9,964	10,592
無形固定資産合計	11,451	11,917
投資その他の資産		
その他	48,603	49,711
貸倒引当金	△1,767	△1,238
投資その他の資産合計	46,835	48,473
固定資産合計	168,826	168,439
繰延資産	93	80
資産合計	461,161	445,924

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,607	41,874
電子記録債務	20,205	16,997
短期借入金	26,715	8,051
リース債務	1,302	1,297
未払費用	71,027	53,838
未払法人税等	4,077	2,231
契約負債	29,128	52,228
保証工事引当金	11,690	13,833
工事損失引当金	6,619	7,186
その他	15,640	11,528
流動負債合計	238,015	209,068
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	31,177	50,011
リース債務	2,686	2,629
繰延税金負債	428	1,126
退職給付に係る負債	21,859	22,307
役員退職慰労引当金	93	93
資産除去債務	3,092	3,102
その他	880	2,652
固定負債合計	90,219	111,922
負債合計	328,234	320,991
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	8,530	8,532
利益剰余金	71,163	65,935
自己株式	△1,026	△1,027
株主資本合計	124,110	118,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,307	1,059
繰延ヘッジ損益	△119	△126
土地再評価差額金	△7	△7
為替換算調整勘定	931	2,120
退職給付に係る調整累計額	5,077	1,252
その他の包括利益累計額合計	7,189	4,298
非支配株主持分	1,626	1,752
純資産合計	132,926	124,932
負債純資産合計	461,161	445,924

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	180,434	207,234
売上原価	151,355	176,517
売上総利益	29,078	30,716
販売費及び一般管理費	30,493	30,568
営業利益又は営業損失(△)	△1,415	148
営業外収益		
受取利息	71	80
受取配当金	66	112
持分法による投資利益	186	100
その他	412	416
営業外収益合計	737	710
営業外費用		
支払利息	324	374
為替差損	567	1,614
その他	1,232	1,625
営業外費用合計	2,124	3,614
経常損失(△)	△2,802	△2,755
特別利益		
補助金収入	—	1,798
特別利益合計	—	1,798
特別損失		
固定資産圧縮損	—	1,798
特別損失合計	—	1,798
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,802	△2,755
法人税等	265	477
四半期純損失(△)	△3,067	△3,233
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	△27
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,061	△3,206

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△3,067	△3,233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	△77
繰延ヘッジ損益	△81	△23
為替換算調整勘定	49	933
退職給付に係る調整額	1,257	△3,829
持分法適用会社に対する持分相当額	61	117
その他の包括利益合計	1,300	△2,880
四半期包括利益	△1,766	△6,113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,764	△6,097
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

(1) 2023年3月期第2四半期連結業績補足資料

① 連結受注高・受注残高

(単位：億円)

事業セグメント	2021年度 第2四半期累計	2022年度 第2四半期累計	比較	2022年9月末 受注残高
環 境	3,198	2,443	△755	10,398
機 械・インフラ	424	466	42	958
脱 炭 素 化	144	234	90	513
そ の 他	40	45	5	4
合 計	3,806	3,188	△618	11,873

② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2021年度 第2四半期累計		2022年度 第2四半期累計		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売 上 高 ・ 営 業 利 益	環 境	1,235	△7	1,431	△1	196	6
	機 械・インフラ	367	△6	391	3	24	9
	脱 炭 素 化	162	△3	207	△5	45	△2
	そ の 他	40	2	43	4	3	2
	合 計	1,804	△14	2,072	1	268	15
営 業 外 損 益	金 利 負 担 額		△2		△1		1
	持分法投資損益		2		1		△1
	そ の 他		△14		△28		△14
	計		△14		△28		△14
経 常 利 益			△28		△27		1
特 別 損 益			—		—		—
税金費用・ 非支配株主帰属利益			△2		△5		△3
親会社株主に帰属 する四半期純利益			△30		△32		△2

※1 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。

※2 2022年度第1四半期よりセグメント区分を変更したことに伴い、併記しております2021年度第2四半期の連結受注高・受注残高及び連結損益計算書についても、変更後の区分に組み替えております。

③ 連結貸借対照表

(単位：億円)

科目	2022年3月末	2022年9月末	比較
現金及び預金	672	893	221
受取手形、売掛金及び契約資産	1,898	1,503	△395
棚卸資産	145	217	72
有形・無形固定資産	1,220	1,200	△20
その他	676	645	△31
資産の部合計	4,611	4,459	△152
支払手形及び買掛金	718	589	△129
有利子負債	919	920	1
その他	1,645	1,701	56
負債の部合計	3,282	3,210	△72
株主資本	1,241	1,188	△53
その他の包括利益累計額	72	43	△29
非支配株主持分	16	18	2
純資産の部合計	1,329	1,249	△80
負債・純資産の部合計	4,611	4,459	△152

④ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

科目	2021年度 第2四半期累計	2022年度 第2四半期累計	比較
営業活動によるキャッシュ・フロー	386	296	△90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8	△61	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	△180	△36	144
為替換算差額	1	20	19
現金及び現金同等物の増加減少額	199	219	20
現金及び現金同等物の期首残高	458	659	201
現金及び現金同等物の期末残高	657	878	221

(2) 2023年3月期連結業績見通し補足資料

① 連結受注高

(単位：億円)

事業セグメント	2022年度見通し (2022. 8. 1 公表)	2022年度見通し (2022. 11. 7 公表)	比較
環 境	3,500	4,300	800
機 械 ・ イ ン フ ラ	900	900	0
脱 炭 素 化	520	520	0
そ の 他	80	80	0
合 計	5,000	5,800	800

② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2022年度見通し (2022. 8. 1 公表)		2022年度見通し (2022. 11. 7 公表)		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売 上 高 ・ 営 業 利 益	環 境	3,200	165	3,370	165	170	0
	機 械 ・ イ ン フ ラ	870	28	880	28	10	0
	脱 炭 素 化	450	3	470	3	20	0
	そ の 他	80	4	80	4	0	0
	合 計	4,600	200	4,800	200	200	0
経 常 利 益		160		160		0	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益		100		100		0	

※ 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。